

山梨大学教育学部教員育成支援状況報告書

平成30年度版

令和元年5月

山梨大学教育学部附属教育実践総合センター

I 山梨大学教育学部の教員育成支援状況報告の概要

1 調査の目的

山梨大学教育学部教員による山梨県等の教員育成に関する支援実績を把握するため、アンケート調査を実施する。

2 調査対象者

- ・山梨大学教育学部教員

3 調査方法

- ・山梨大学教育学部ホームページ（学部教職員専用）の「アンケートー教員育成支援状況報告システム」への入力による。
- ・調査票は、1種類 <別添「アンケート・調査」参照>
- ・各教員が、2018年（平成30年）度の実績を入力

4 調査内容

- ・支援場所、期日、種類、内容等 <別添「アンケート・調査」参照>

5. 回答数

- ・対象者94名に対し、40名（43%）から回答を得た。（昨年同等）

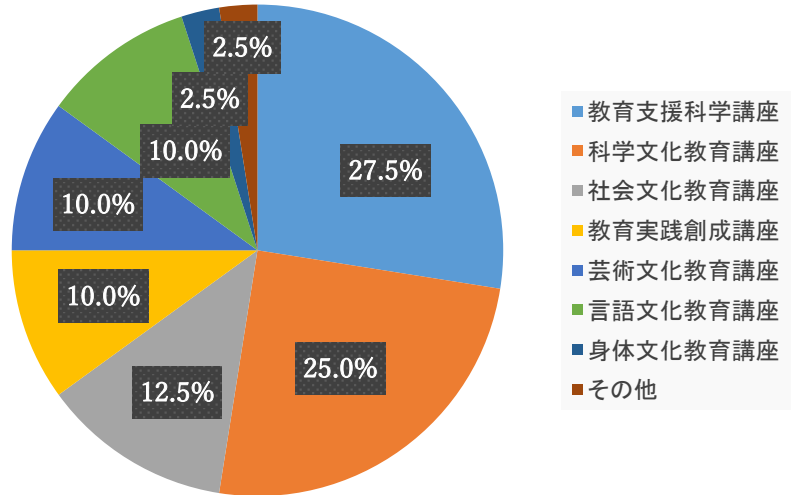
Ⅱ アンケート集計結果

対象者数	94人	回答者数	40人	回答数	262
------	-----	------	-----	-----	-----

【考察】回答者数は昨年度と同様の40人であったが、回答数が昨年度の138から倍増しており、より多くの支援ができたと考えられる。

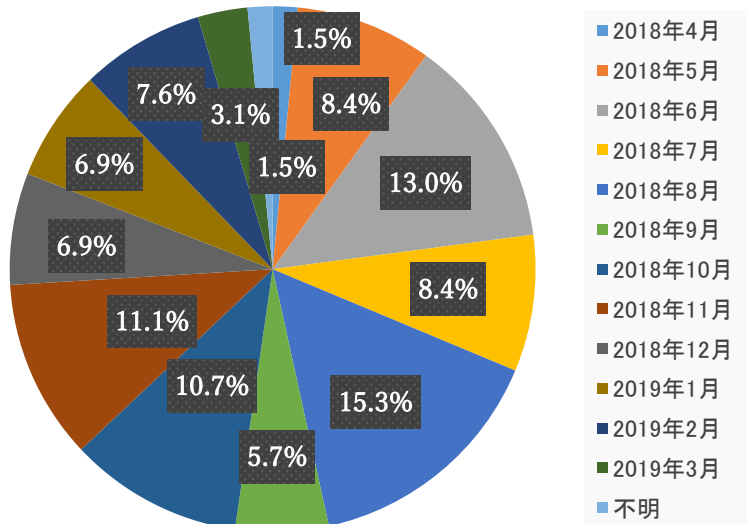
1. 回答者の所属講座名

講座名	人数	割合
教育支援科学講座	11	27.5%
科学文化教育講座	10	25.0%
社会文化教育講座	5	12.5%
教育実践創成講座	4	10.0%
芸術文化教育講座	4	10.0%
言語文化教育講座	4	10.0%
身体文化教育講座	1	2.5%
その他	1	2.5%
合計	40	100.0%



2. 教員育成支援の日をお答えください。支援が2日以上の場合は初日のみお答えください。(必須)

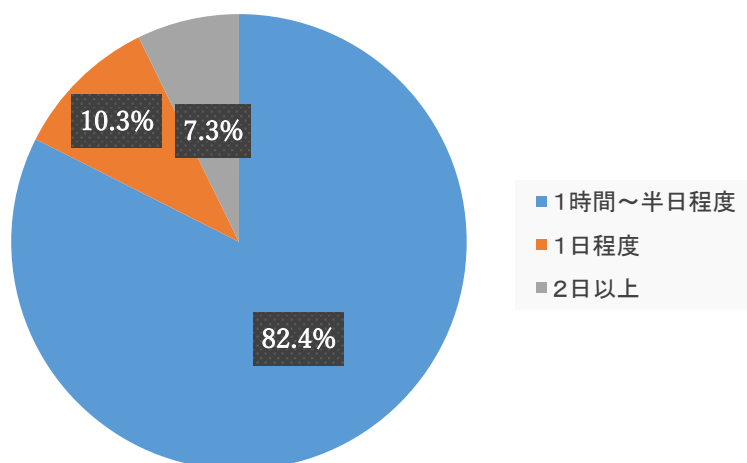
支援月	人数	割合
2018年4月	4	1.5%
2018年5月	22	8.4%
2018年6月	34	13.0%
2018年7月	22	8.4%
2018年8月	40	15.3%
2018年9月	15	5.7%
2018年10月	28	10.7%
2018年11月	29	11.1%
2018年12月	18	6.9%
2019年1月	18	6.9%
2019年2月	20	7.6%
2019年3月	8	3.1%
不明	4	1.5%
合計	262	100.0%



【考察】支援日については、学校現場で授業研究等が多く行われる6月・10月・11月と、夏休みの校内研究会等が行われる8月が多かった。

3. 教員育成支援の期間を，次から選択してください。（必須）

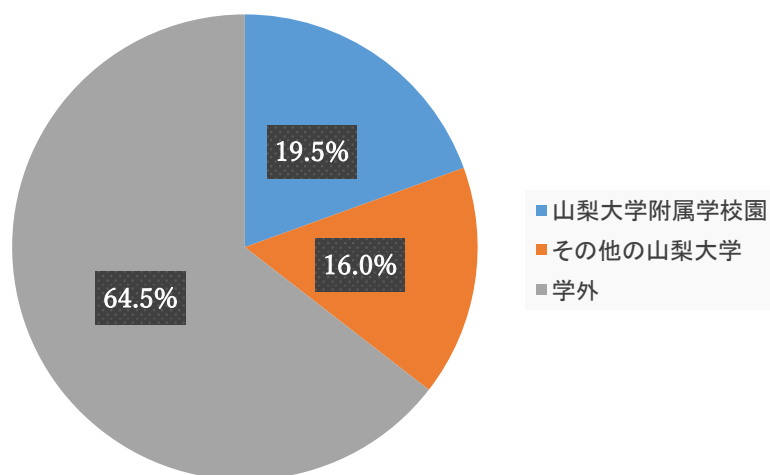
期間	人数	割合
1時間～半日程度	216	82.4%
1日程度	27	10.3%
2日以上	19	7.3%
合計	262	100.0%



【考察】支援期間については、1時間～半日程度が80%を超えている。

4. 教員育成支援を行った場所を，次の中から選んでください。（必須）

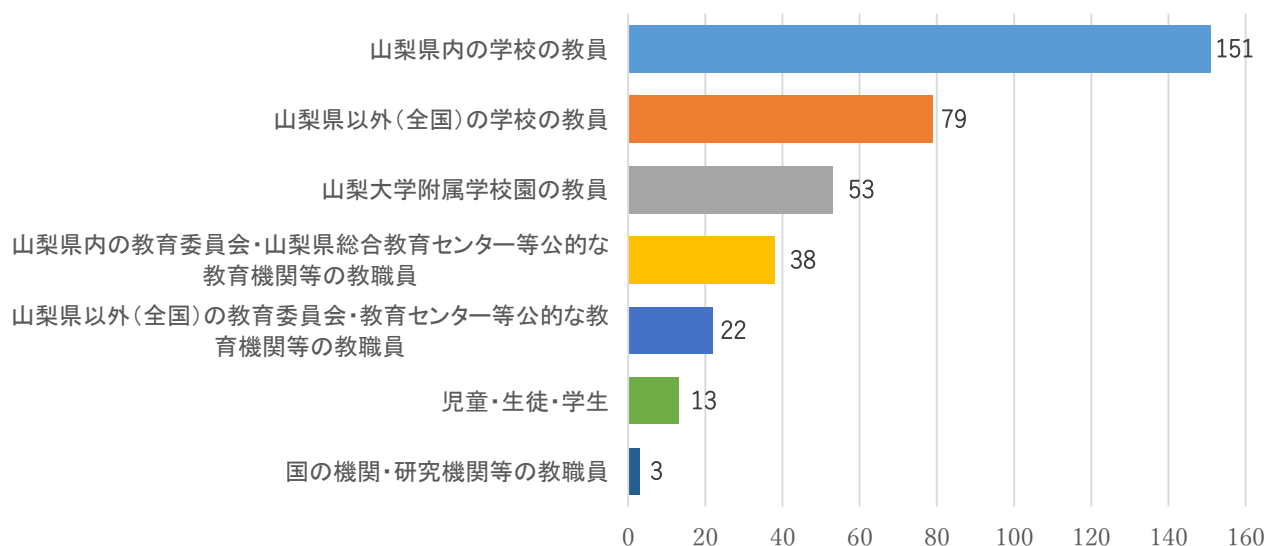
場所	回答数	割合
山梨大学附属学校園	51	19.5%
その他の山梨大学	42	16.0%
学外	169	64.5%
合計	262	100.0%



【考察】支援場所については、学外が64.5%であり、昨年度の60.1%を超えた。地域に出るの貢献という意味では、より成果をあげていると考えられる。

5. 主な支援対象を選択してください。講習，講演，研究会等の主催者ではなく，主に参加している教員等について，お答えください。（必須）

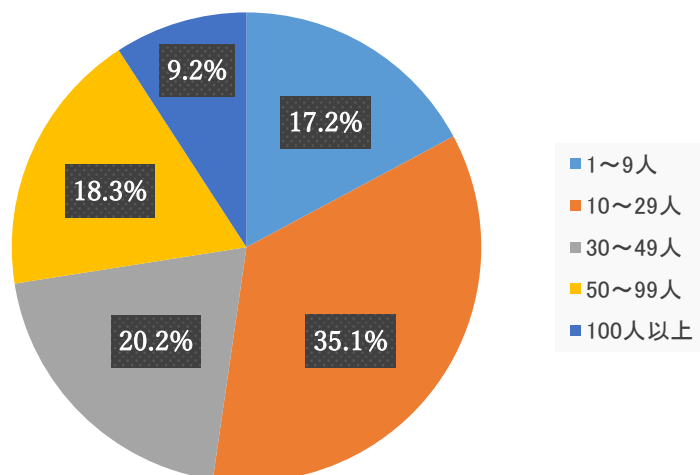
主な支援対象	回答数
山梨県内の学校の教員	151
山梨県以外（全国）の学校の教員	79
山梨大学附属学校園の教員	53
山梨県内の教育委員会・山梨県総合教育センター等公的な教育機関等の教職員	38
山梨県以外（全国）の教育委員会・教育センター等公的な教育機関等の教職員	22
児童・生徒・学生	13
国の機関・研究機関等の教職員	3



【考察】県内の学校や県の教育委員会関係（教育センター含む）、県内研究会等、県内への支援を合わせると全体の5割以上（山梨大学附属学校園を除く）となっており、地域貢献という意味で概ねよい結果であると考えられる。なお、県外関係も、昨年度の約1割から約3割へと増加している。

6. 教員育成支援の対象者の、おおよその人数をおしえてください。（必須）

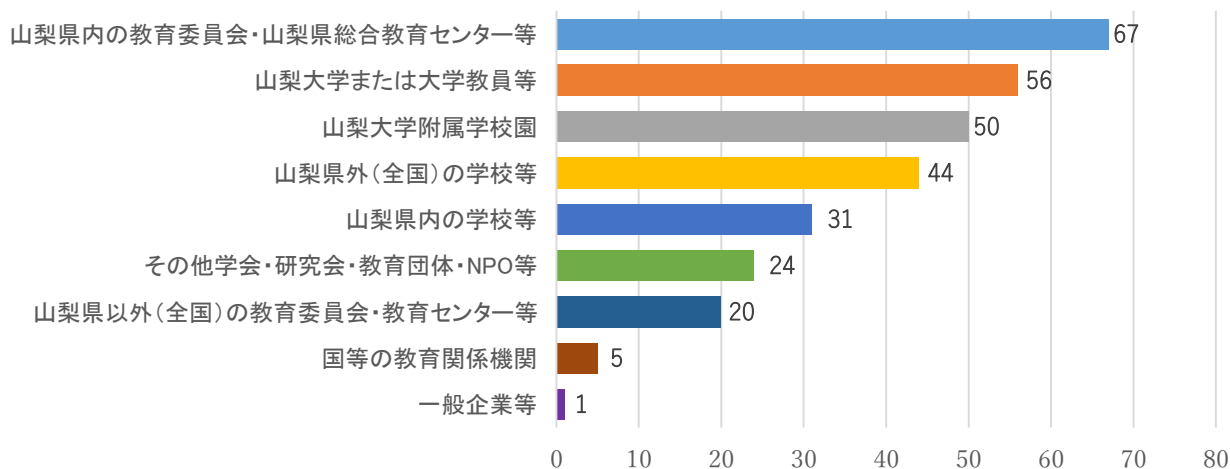
人数	回答数	割合
1～9人	45	17.2%
10～29人	92	35.1%
30～49人	53	20.2%
50～99人	48	18.3%
100人以上	24	9.2%
合計	262	100.0%



【考察】支援対象者の人数は10～29人が最も多く約35%であるが、100人未満の範囲では、どのカテゴリーも同じくらいのパーセンテージがあり、研修の規模が多岐に渡っていることを示している。

7. 教員育成支援事業の主催者を、お答えください。（必須）

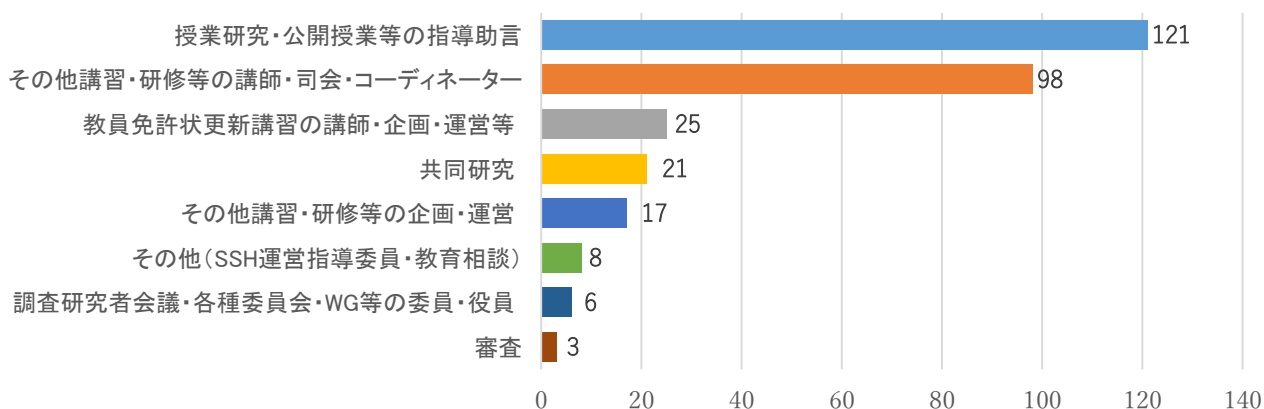
主な支援対象	回答数
山梨県内の教育委員会・山梨県総合教育センター等	67
山梨大学または大学教員等	56
山梨大学附属学校園	50
山梨県外（全国）の学校等	44
山梨県内の学校等	31
その他学会・研究会・教育団体・NPO等	24
山梨県以外（全国）の教育委員会・教育センター等	20
国等の教育関係機関	5
一般企業等	1



【考察】県内の組織・学校等の主催が約7割を占めている。このことは、地域貢献の意味からも一つの成果と考えられる。

8. 教員育成支援の種類を、以下から選択してください。（必須）

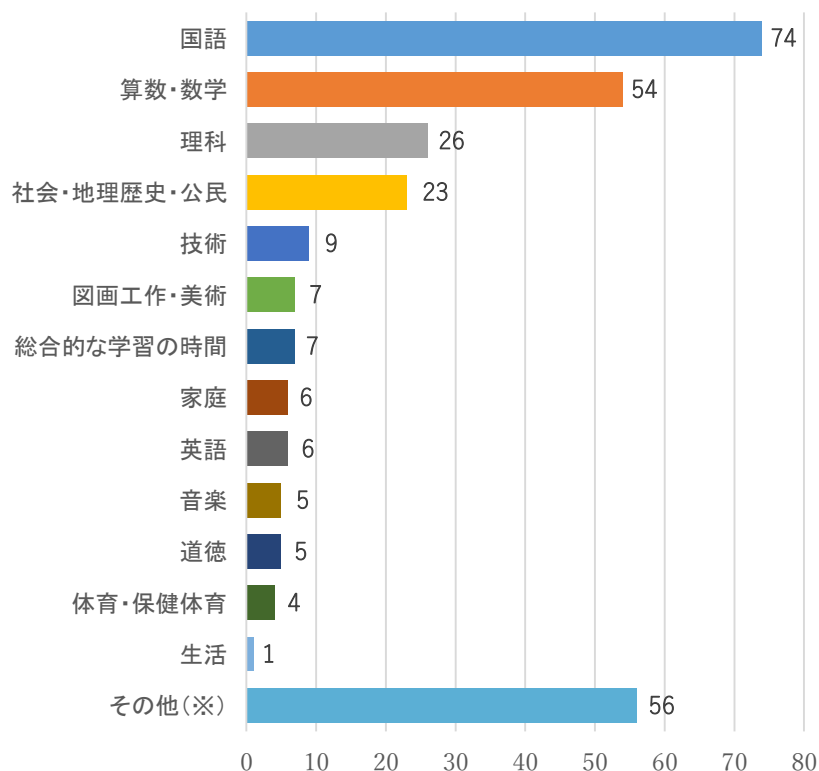
主な支援対象	回答数
授業研究・公開授業等の指導助言	121
その他講習・研修等の講師・司会・コーディネーター	98
教員免許状更新講習の講師・企画・運営等	25
共同研究	21
その他講習・研修等の企画・運営	17
その他（SSH運営指導委員・教育相談）	8
調査研究者会議・各種委員会・WG等の委員・役員	6
審査	3



【考察】支援の種類については、指導助言、講習、共同研究、企画・運営が主たるものであり、全体の9割弱を占めている。とりわけ、指導助言が全体の約4割と一番多いことから、学校現場においては、大学の教員のもっている知見とともに、自分たちの実践についての適切な指導助言やアドバイスを求めていることがわかる。

9. 教員育成支援で主に関連する教科等を、以下から選んでください。(必須)

教科等	回答数
国語	74
算数・数学	54
理科	26
社会・地理歴史・公民	23
技術	9
図画工作・美術	7
総合的な学習の時間	7
家庭	6
英語	6
音楽	5
道徳	5
体育・保健体育	4
生活	1
その他(※)	56



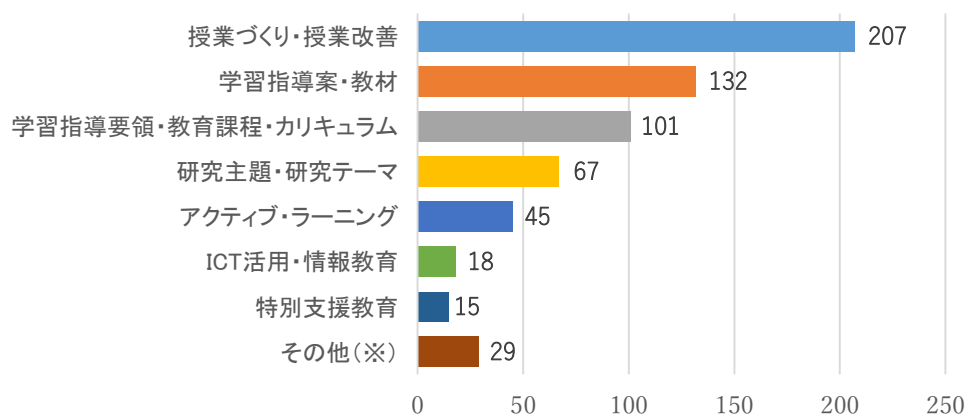
<その他(※)の内容>()は回答数

特別支援教育(9)、情報教育(7)、SSH・生徒指導(各 5)、教育評価(4)、学力向上・教育相談(各 3)、学校経営・教科外・児童の行動上の課題・幼児教育(各 2)、ICT・キャリア教育・外国人児童生徒教育・学校制度経営論・学習に関する心理学・危機管理・教育法規・教科横断的内容・心理学・統計学・特別活動・該当なし(各 1)

【考察】国語、算数・数学が全体の約 45%を占める。一方、その他も約 20%あり、他教科と合わせ、支援教科等は多岐にわたっていることが伺える。

10. 教員育成支援のテーマについて、あてはまるものを選んでください。（必須）

主な支援対象	回答数
授業づくり・授業改善	207
学習指導案・教材	132
学習指導要領・教育課程・カリキュラム	101
研究主題・研究テーマ	67
アクティブ・ラーニング	45
ICT活用・情報教育	18
特別支援教育	15
その他（※）	29



＜その他（※）の内容＞（ ）は回答数

SSH(4)、施設管理・児童への対応・生徒指導・組織マネジメント(各2)、いじめへの対応・カリキュラムマネジメント・キャリア教育・外国人児童生徒教育・学習に関する心理学・危機管理・教育におけるファシリテーション・教育心理学・教育法規・研究紀要原稿指導・県内高校教員を対象とした講演・合理的配慮・最新の教育事情・人権教育・不登校支援・防災教育・未記入(各1)

【考察】授業づくり・授業改善、学習指導案・教材が合わせて、約55%を占め、学校現場では直接授業に結びつく支援を多く求めていることがわかる。また、学習指導要領やアクティブ・ラーニングなど今日的教育課題に対する支援も多い。

11. 可能なら、教員育成支援の内容（概要）を100字以内で記入してください。講習の場合などでは受講者の具体的な人数、場所等を含めてください（任意）。

- 「けっして子どものせいにならないインクルーシブ教育」について歴史的な事例をあげ、講習を行った。
- 「教員の養成・採用・研修の一体改革推進事業」による「初任者研修における教育学部教員の派遣」（城南中学校）として、指導助言を担当した。
- 「主体的・対話的で深い学び推進事業及び推進会議」の事業として、塩山北中学校拡大校内研究会で指導助言者を担当した。
- 「主体的・対話的で深い学び推進事業及び推進会議」の事業として塩山北中学校で行われた校内研究会において、「少年の日の思い出」の研究授業の指導助言を担当した。
- 「主体的・対話的で深い学び推進事業及び推進会議」の事業として行われた「学力向上キャラバン」（塩山北中学校）において指導助言を行った。教員、塩山北中学の生徒及び塩山北小学校の児童と保護者が参加した。
- 「先生が育てる子どもの内面」というテーマで講演し、具体的な支援、保護者への関わり、環境調整の範囲について質疑応答を行った。11名。
- 「内面の育ちに視点をあてた授業づくりについて」をテーマに、千葉県立香取特別支援学校で講演及び質疑応答を行った。
- 2018/5/14と2019/3/7の2回、山梨県立の高校の教員（1名）に対し、新設の授業「服飾文化」に対する教材開発や内容相談を行った。
- パナソニック教育財団一般助成校の三重県立名張高等学校に対する訪問助言。
- パナソニック教育財団平成30年度成果報告会に参加し、5校の実践研究担当教員からなるグループに指導助言を行った（インテックス大阪にて）。
- 茨城県教育研修センター主催の高等学校数学科の先生方を対象に変わる入試への対応する授業改善の研究会の講師をした。
- 下吉田第一小学校の校内研究会に参加し、算数の研究授業について指導助言を行った。
- 家庭学習の定着のために学校ができること。
- 科研費の研究で、東京都立練馬工業高等学校での授業研究会に参加し、研究協議会で授業について指導助言を行った。
- 学校施設の管理運営（2）
- 鎌倉市教育委員会主催、教育課程指定研究校の研究発表会が鎌倉市立関谷小学校を会場に行われ、公開授業に対する指導講評及び講演を行った。
- 鎌倉市教育委員会主催の授業づくり研修会（会場：鎌倉市立関谷小学校）において、出前授業及び講演を行った。
- 鎌倉市立関谷小学校の夏季研修会として、指導案や教材解釈に対する指導・助言を行った。
- 鎌倉市立関谷小学校の夏季研修会において講演を行った。
- 鎌倉市立関谷小学校の研究発表に向けた指導案検討会において、授業づくりに対する指導助言を行った。
- 観察実習指導。
- 岐阜県中学校数学会において、数学的活動を重視した授業づくりについて講演をした。
- 教育に活かすファシリテーションの考え方や基本的スキルについて演習をまじえながら講義した。対象は、山梨県の指導主事50数名。場所は、山梨県総合教育センター。
- 教育の最新事情「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」について学内で145名の教員を

対象に講義した。

- 教育実習研究授業における指導助言。
- 教員免許状更新講習の講師として、本学において国語科教育の講演を行った。
- 教採対策ウォーミングアップ講座において、教育学部生を対象にいじめへの対応に関する講演を行った。
- 玉穂中学校の校内研究会において、国語科授業の指導・助言を行った。
- 金融広報中央委員会主催「先生のための金融教育セミナー」中学校分科会の進行・コメント 60 名位。日本教育会館
- 研究室セミナーで学生に良い教員となるための資質について、また理科教育のやり方について指導・助言を行った。
- 公開研究会の共同研究者として、附属特別支援学校高等部の総合的学習の時間について関わった。高等部の分科会には 52 名参加し、附属特別支援学校多目的ホールで行われた。
- 厚木市立愛甲小学校の夏季研修会において、講演を行った。
- 校内研究会の研究授業を参観し、その後の研究会で指導助言を行った。(3)
- 甲信越国語教育学会が本学を会場に開催され、卒業論文及び修士論文に対し、指導助言を行った。
- 甲府市確かな学力向上推進委員会の座長として研究会を運営した。
- 甲府市教育委員会主催の甲府市総合教育講座にて、全国学力・学習状況調査の結果をもとに学力向上の講演を行った。
- 甲府市教育協議会算数・数学部会の先生方を対象にワークショップを行った。
- 甲府市教育研究協議会国語科研究会が附属中レンガ館で開催され、講演を行った。
- 甲府市教育研究協議会小学校部会において、実践報告に対する指導助言を行った。
- 甲府市立千代田小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。
- 荒川区教育委員会主催の中学校数学科部会での授業研究会に参加し、指導助言と講演を行った。
- 荒川区中学校数学研究会にて、新学習指導要領における数学的活動の実現を目指した授業づくりについて講演。
- 高知県教育委員会主催の授業改善研究会で、高知市立旭中学校において授業研究会の指導助言を行った。
- 高知県教育委員会主催の授業改善研究協議会において、黒潮町立大方中学校にて授業研究会で指導助言。
- 高知県教育委員会主催の春季セミナー(四万十市立中村中学校)において、研究授業の指導・助言と講演を行った。
- 三浦市立剣崎小学校の夏季研修会において講演を行った。
- 三浦市立剣崎小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。(3)
- 山中東小学校の授業研究に参加し、富士東部教育事務所の指導主事とともに指導助言を行った。
- 山梨県教育委員会・山梨県総合教育センターと山梨大学が共同で開催した平成30年度中堅教諭等資質向上研修のうち、教科指導法研修会(中学・社会)の講師を担当し、L226にて、8名の現職教員を指導した。
- 山梨県教育委員会の主体的・対話的で深い学び推進事業の研究指定校である日下部小学校にて研究授業の指導助言を行った。(2)
- 山梨県教育委員会の主体的・対話的で深い学び推進事業の研究指定校である日下部小学校にて算数の研究授業の指導助言を行った。
- 山梨県教育委員会主催、山梨県中堅教員教科指導法研修会を本学を会場に開催し、小学校国語科に関する指導助言を行った。
- 山梨県教育委員会主催の主体的、対話的で深い学び推進事業の委員として今年度の報告会に参加し、指導助言を行った。
- 山梨県教育研究協議会の中学校数学科部会の共同研究者として各地区のレポート発表に対して指導助言を行った。

- 山梨県高等学校教育研究会地歴科・公民科部会日本史分科会「日本史学習会」研究助言者として、歴史学研究会編『日本史史料1 古代』(岩波書店刊)講読の講師を務める。(年11回の定例)
- 山梨県実践的防災教育推進事業推進委員長(山梨県庁)。
- 山梨県数学教育連合会の中学校数学授業研究会に参加し、指導助言を行った。
- 山梨県総合教育センターで行われた「言語能力向上研修会」において新聞を用いた小学校・中学校の国語の授業。
- 山梨県総合教育センターで算数科の授業づくりについて講演と演習を行った。
- 山梨県総合教育センターで数学科の授業づくりについて中・高の先生を対象に講習と演習を行った。
- 山梨県防災新館において、教員免許法認定講習における「生徒指導論」の講師を担当した。
- 山梨大学で行われた教員免許更新講習で講師を担当した。
- 山梨大学において、教員免許法認定講習における「生徒指導論」の講師を担当した。
- 山梨大学教育学部附属小学校の公開研究会において算数科の授業について指導助言を行った。
- 山梨大学教育学部附属小学校の冬季学習会で共同研究を担当した。
- 山梨大学教育学部附属小学校初等公開研究会。
- 山梨大学教育学部附属中学校の中等教育研究会において、数学科の研究及び授業について指導助言を行った。
- 山梨大学教育学部附属中学校公開研究会。
- 山梨大学教育学部附属中学校第1回事前研究会で公開当日の指導案検討を行った。
- 山梨大学附属小学校の公開研究会において、共同研究者として指導・助言を行った。
- 山梨大学附属小学校冬季学習会において、共同研究者として指導・助言を行った。
- 算数・数学科の今日的課題をテーマに講習を行った。(2)
- 主体的・対話的で深い学び推進会議。
- 授業観察と教員へのコンサルテーションを学校を訪問して実施した。
- 授業観察と教員へのコンサルテーションを学校を訪問して実施した。
- 出前講義で高校に赴き、大学で行われる講義形式のまま、社会科公民の一環として、国内総生産を中心に経済の話をした。
- 初等・中等教育公開研究会(山梨大学教育学部附属小・中学校)、教員免許更新講習会、中堅教諭等資質向上研修会等。
- 初任研の県教委との連携事業により、一宮南小学校で初任者の授業について指導助言を行った。
- 初任者研修会(都留高校)、3名。
- 小学校に在籍している肢体不自由児 1 名に関する関係者会議(小学校で開催)に出席し、合理的配慮に関する助言を行った。
- 小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習開発・実施事業にかかる講習開発チーム WG。受講申込者 28 名、山梨大学甲府西キャンパス。
- 新特別支援学級や特別支援コーディネーターを対象に障害のある児童生徒についての基礎的知識や合理的配慮について講義した。場所は県総合教育センター(定員は 100 名)。
- 身延高校において、初任者研修で公民の裁判員制度の研究授業に対し、指導助言を行った。
- 生徒に発表方法を身につけてもらう研究授業に対し、その評価基準の作り方、またその達成方法を助言した。
- 静岡県教員向け消費者教育講座「学校における消費者教育の指導のポイントと指導案の作成」20(静岡県男女共同参画センター)。

- 戦国時代の刀狩りをテーマにした研究授業に対し、経済の面(人金物の結合)から、論点の整理方法を助言をした。
- 相模原市立根小屋小学校の夏季研修会において、講演を行った。
- 相模原市立根小屋小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。
- 相模原市立相武台小学校において、国語科における授業づくりについて講演した。
- 相模原市立相武台小学校の校内研究会において、公開授業を行った。
- 相模原市立相武台小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。
- 大阪府豊中市東豊台小学校を会場に、豊中市教育委員会主催の校内研究推進事業として、授業を公開し、講演を行った。
- 筑波大。
- 中学校の英語の文法についての講義。受講者 44 名、山梨大学教育学部 N-12 講義室。
- 中堅教諭等資質向上研修(会場 山梨大学)で指導助言を担当した。
- 中堅教諭等資質向上研修、受講者3名、山梨大学 L527。
- 中堅教諭等資質向上研修、受講者3名、山梨大学 L527、受講生の先生方が実践された授業について皆で検討。
- 中小企業白書を作成する際に必要な技能を、統計学を中心に説明した(研究指導に該当すると思われる)。
- 中等教育研究会における指導助言。
- 中野区の中学校数学研究会での授業研究に参加し、指導助言を行った。
- 中野区の中学校数学研究会で先生方の数学授業の実践レポートの発表について指導助言を行った。
- 中野区中学校数学研究会において新学習指導要領にむけての授業づくりについての講演を行った。
- 長野県上伊那国語教育研究会の秋季研修会において、公開授業の指導助言及び講演を行った。
- 長野県上伊那国語教育研究会主催の授業研究会において、指導講評及び講演を行った。
- 鳥取県教育センター主催の講習会にて鳥取県と島根県の中学校の数学科教員を対象に1日の講習と演習。
- 笛吹市立御坂中学校の校内研において、全教科の先生方を対象に作業を重視する授業づくりについてワークショップを行った。
- 都留市教育委員会主催の初任者研修において、特別活動に関する助言・指導を行った。
- 島根県安来市教育委員会主催の授業研究会に参加し、学力向上研修会で講演をした。
- 東京学芸大学附属世田谷中学校で、文字式の学習指導に関する研究会における授業研究を行い、講師を務めた。
- 徳島県内の高校教員を対象とした学術講演会「文学とことばの学びを考える」において、講師を担当した。徳島県内の高校教員と四国大学の大学教員約 40 名が参加した。
- 南アルプス市教育委員会の研究指定校である甲西中学校において授業研究会の指導助言を行った。
- 南アルプス市教育委員会指定の研究として、甲西中学校の公開研究会に参加し、指導助言と全体講演を行った。
- 南アルプス市教育委員会指定の研究として、甲西中学校の授業研に参加し、指導助言を行った。
- 日本国語教育学会山梨支部夏季研修会で講演を行った。
- 日本国語教育学会山梨支部開催の秋季研修会(南アルプス市立白根飯野小学校)分科会において、小学校教材「大造じいさんとガン」の公開授業の指導助言を担当した。
- 日本数学教育学会算数。数学研究(東京)大会において、学習指導法の分科会にてレポート発表について指導助言を行った。
- 韮崎こすす教室において、県内の教員および市民に対して不登校支援についての講演を行った。また、その後の不登校支援に関する座談会において助言を行った。

- 板橋区教育会国語研究部会の夏季研修会において、講演を行った。
- 板橋区立第四小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。
- 富士吉田市立下吉田第一小学校の校内研究会において新学習指導要領に基づく算数科の授業づくりについて講演をした。
- 附属学校園が地域貢献を目的として実施するスキルアップ講座の一つ。「子どもの絵の見方」をテーマに講演とディスカッション。
- 附属小学校の冬季学習会に参加し、算数科の研究内容について指導助言を行った。
- 附属特別支援学校の公開研究会事前研究会に出席し、全大会や分科会にて助言指導を行った。
- 附属特別支援学校の事前研究会の全体会及び分科会にて共同研究者として助言指導を行った。
- 附属特別支援学校高等部の授業を参観し、共同研究者として高等部教員(12名)に助言指導を行った。(4)
- 附属特別支援学校高等部の授業研究会に出席し、共同研究者として高等部教員(12名)に助言指導を行った。
- 附属特別支援学校高等部研究紀要について、共同研究者として高等部研究担当者(1名)に助言指導を行った。
- 附属幼稚園が実施する公開研究会(平成30年度第1回)において、5歳児クラスの見学者(主に県内に勤務する保育者)に解説や助言を行った。
- 福井県教育総合研究所にて、数学的活動を重視した授業づくりについて講演を行った。
- 福山市教育委員会主催の中学校数学研究会にて学力向上にむけた授業づくりについて講演を行った。
- 平成30年度第2回「主体的・対話的で深い学び推進会議」に指導助言者として参加した。
- 平成30年度第3回日本語指導担当者会が開催され、「日本語の特徴を知ろう！～日本語指導者のために」と題して演習を行った。参加人数は20名程度、開催場所は山梨県防災新館である。
- 平塚市立なでしこ小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。(3)
- 平塚市立松原小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。(3)
- 平塚市立相模小学校の夏季研修会において、講演を行った。
- 平塚市立大原小学校の夏季研修会において、授業ビデオをもとに授業解説・講演を行った。
- 平塚市立大原小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。(3)
- 平塚市立南原小学校において、公開授業及び講演を行った。
- 平塚市立南原小学校の夏季研修会において、講演を行った。
- 平塚市立南原小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。(2)
- 北区中学校数学研究会にて、研究授業に参加し、研究協議会にて指導助言を行った。
- 北杜市立須玉小学校にて開催された特別支援教育研究部会の夏季研修会において、「こころへの寄り添い方」に関する講演を行った。また、ケースカンファレンスにおいて助言を行った。
- 免許更新講習で教員の業務を効率化するためのICT活用方法を講義し、三科目で1500人強が受験した。
- 免許更新講習にて学習指導要領の動向について講師を担当した。
- 免許更新講習の運営、免許認定講習の講師(100名以上)、巡回相談(50名程度)、教員向け研修会(15名程度)の企画・運営・講師、附属支援学校共同研究など。
- 目黒区立中根小学校の夏季研修会において講演するとともに授業づくりに対して助言を行った。
- 目黒区立中根小学校の校内授業研究会において、指導講評を行った。
- 琉球大学教育学部附属中学校の公開研究会の数学部会で研究授業に対して指導助言を行った。
- 琉球大学教育学部附属中学校の授業研究会の指導助言。

● 教員育成支援状況報告システム(2018/4/1～2019/3/31)

このページは、山梨大学教育学部教員による、平成30年度の山梨県等の教員育成に関する支援実績を報告していただくものです。

- お手元の端末、ブラウザの環境によっては正常に表示・入力されない可能性があります。そのような場合は、別の端末をお使いください。
- 2018年（平成30年）4月1日から2019年（平成31年）3月31日までの実績を入力してください。
- 支援実績を2件以上入力する場合は、まず1件目を入力して「送信」ボタンを押し、その後アンケートの最初に戻って次の支援実績を入力してください。
- 報告された内容は、随時、附属教育実践総合センターで集約、分析したうえで、山梨大学教育学部の教員育成の実績として、文部科学省等への報告、予算要求の際の資料等として活用させていただきます。この調査の性格上、入力いただいた支援相手等の具体的な名前をはじめ、支援内容等の具体的な内容が公開されることがあることを、あらかじめご了承ください。また、支援相手等に係る個人情報は記入しないようご注意ください。
- システム全般についてのお問い合わせは、附属教育実践総合センター（メール：jissen@ml.yamanashi.ac.jp、電話：8325）までお願いします。
アスタリスク（*）付の項目は入力必須項目です。

*1. 氏名

*2. 教員育成支援の日をお答えください。支援が2日以上の場合は、初日のみお答えください。（必須）

(e.g. 2019/5/13)

*3. 教員育成支援の期間を、次から選択してください。（必須）

1時間～半日程度 1日程度 2日以上

*4. 教員育成支援を行った場所を、次の中から選んでください。（必須）

山梨大学附属学校園 その他の山梨大学 学外

*5. 主な支援対象を選択してください。講習、講演、研究会等の主催者ではなく、主に参加している教員等について、お答えください。（必須）（複数選択可）

- 山梨大学附属学校園の教員 山梨県内の学校の教員 山梨県以外（全国）の学校の教員
 山梨県内の教育委員会・山梨県総合教育センター等公的な教育機関等の教職員
 山梨県以外（全国）の教育委員会・教育センター等公的な教育機関等の教職員
 国の機関・研究機関等の教職員 児童・生徒・学生

*6. 教員育成支援の対象者の、おおよその人数をおしえてください。(必須)

1~9人 10~29人 30~49人 50~99人 100人以上

*7. 教員育成支援事業の主催者を、お答えください。(必須) (複数選択可)

- 山梨大学または大学教員等 山梨大学附属学校園 山梨県内の学校等
 山梨県外(全国)の学校等 山梨県内の教育委員会・山梨県総合教育センター等
 山梨県以外(全国)の教育委員会・教育センター等 国等の教育関係機関
 その他学会・研究会・教育団体・NPO等 一般企業等 その他

*8. 教員育成支援の種類を、以下から選択してください。(必須) (複数選択可)

- 教員免許状更新講習の講師・企画・運営等 その他講習・研修等の講師・司会・コーディネーター
 その他講習・研修等の企画・運営 授業研究・公開授業等の指導助言
 調査研究者会議・各種委員会・WG等の委員・役員 共同研究 審査 その他

*9. 教員育成支援で主に関連する教科等を、以下から選んでください。(必須) (複数選択可)

- 国語 社会・地理歴史・公民 算数・数学 理科 生活 音楽 図画工作・美術
 技術 家庭 体育・保健体育 道徳 英語 その他

*10. 教員育成支援のテーマについて、あてはまるものを選んでください。(必須) (複数選択可)

- 学習指導要領・教育課程・カリキュラム 授業づくり・授業改善 学習指導案・教材
 アクティブ・ラーニング ICT活用・情報教育 特別支援教育 研究主題・研究テーマ その他

11. 可能なら、教員育成支援の内容(概要)を100字以内で記入してください。講習の場合などでは受講者の具体的な人数、場所等を含めてください(任意)。